

事故発生状況報告書

《国保記載例》

ア)相手方氏名(加害者)

イ)負傷した国保被保険者氏名

事故証明書番	第 0000 号	当事者	甲 (加害者)	氏名	福祉和子	
自動車の登録番号	岐阜500あ1234	乙 (被害者)	氏名	国保太郎	運転・同乗・歩行・その他	
天候	晴・曇・雨・雪・霧・()	交通状況	混雑・普通・閑散	明暗	昼間・夜間・明け方・夕方	
道路状況	舗装: (してある・していない) ・ 歩道: (ある・ない) ・ 道路の見通し: (良い・悪い) 中央車線: (ある・ない) ・ 道路の状況: (直線・カーブ・平坦・坂・積雪路・凍結路)					
信号又は標識	信号: (ある・ない) ・ 自転車側信号: (青・赤・黄) ・ 相手側信号: (青・赤・黄) 駐停車禁止: (されている・されていない) ・ その他標識: ()					
速度	甲車両: 20 km/h (制限速度 40 km/h) ・ 乙車両: 60 km/h (制限速度 50 km/h)					
事故現場状況図	(右の記号を使って乙の立場で記入してください。また、車線数も正確に記入し、道路幅はmで記入してください。) 					
事故発生状況(経緯)	信号機により交通整理の行われている交差点において、双方出会い頭で衝突し、乙が負傷したもの、なお、該当事故現場の信号機は、事故当時一方が赤色点滅、他方が黄色点滅の点滅信号である。 エ)説明は、詳細にわかりやすく記載					
被害者の負傷状況	日	☐ 出勤日 ☒ 休日 (定休日・休暇を含む) ☐ その他 ()				
	時間帯	☐ 勤務時間中 ☐ 通勤途上 ☐ 出張中 ☒ 私用 ☐ その他 () (パート・アルバイト含む)				
	場所	☐ 会社内 ☒ 道路上 ☐ 自宅 ☐ その他 ()				
	労災特別加入※ ※社長、役員等の経営者が加入する労災保険	(被害者が代表取締役等の役員、経営者の場合のみ記入) ☐ 加入 ☒ 加入 カ)報告書作成者の署名又は記名・押印				

上記内容に間違いありません。

オ)報告書作成日

令和3年5月10日

届出者(被保険者) :
※未成年の場合は親権者等

国保太郎

印

※署名又は記名・押印

(注)本書面に代わる同等の内容の書面がある場合には、その書面の提出をもって本書面の代わりとすることも可能です。ただし、その場合には、当該書面の余白部分に「上記内容に間違いありません」と記入した上、届出者に署名または記名押印をして貰ってください。

《注意事項》

- ①この報告書は、過失割合を算定する際に重要な書類です。事実に基づき道路状況、信号または標識、速度はもとより、周囲の状況、他車等の位置、道路幅員等を図示し、説明を詳細に記載してください。
 ※参考資料として、事故現場の住宅地図のコピー、現場写真、事故の新聞記事等があります。